

IMAGINE ROTARY

「イマジン ロータリー」

国際ロータリー 第2620地区
2022-23年度 ガバナー

浅原 諒 蔵 (静岡RC)



平和を願って、その歌は1971年に戦火の中から生まれました。その時から50年という時間が過ぎた現在、再び戦火に追われる数多くの人々。戦争が起こるたびに歌い継がれるといわれている名曲の題名を次年度のテーマとしたのは偶然の一致か、神の悪戯でしょうか。

ジェニファー RI会長エレクトは、次年度のテーマ「IMAGINE ROTARY」でロータリーが持つ「力と繋がり」によって、世界にもたらされる変化を想像して欲しいと呼びかけました。

この世界にもたらす変化とは、ロータリーが取り組んでいる7つの重点分野における活動の成果を意味します。7つの重点分野において、ロータリーが取り組んでいるプロジェクトがもたらす成果を想像し、さらにより大きな成果を得るためにロータリーの力（ロータリアン一人ひとりが持っているもの、熱意、情熱、経験、ノウハウ、技術、相手を思う心、資金といったもの）と、ロータリアン同士の繋がり、ネットワークを活かして下さいとのメッセージです。

RI会長エレクトから発信された、このメッセージを私達はどのように受け止めたらいいのでしょうか。それはこの2年間コロナによって思うに任せなかったロータリーの奉仕の活動を再開し、親睦により絆を深めることで可能だと考えます。

ロータリーの活動の原点である奉仕を通じて、クラブの活性化を図ると共に地域社会に貢献する。多くの会員が参加することで奉仕の喜びを分かち合う。

成果はそれだけにとどまることなく、より大きなインパクトをもたらす参加者の基盤を広げ、ロータリーのブランド価値を高めます。

ロータリーブランドの価値の高まりは奉仕の活動に対する賛同者を増やし、それは確実に新たな会員の発掘に繋がります。

絆を深めて、ロータリー活動を再開する。そこから生まれる変化をイマジンするならば多くのことが達成できる筈です。

次年度、皆様と共に「IMAGINE ROTARY イマジン ロータリー」できますように、ご理解とご協力をお願い致します。